

いにしえ
古の美術品

石錘(せきすい)

縄文時代(約2500年前)

鹿屋市・榎木原遺跡

(随時掲載)



石の両端を打ち欠いて、ひもをかけられるようになって
います。網の錘(おもり)かもしれないが、同
じ遺跡から蓆(むしろ)の跡が残る土器も出土して
おり、蓆などを編む時の縦糸の錘である可能性もあり
ます。
(県立埋蔵文化財センター)